

連絡事項

第8回臨床研修必修化検討部会に出席出来ませんので、国立大学附属病院研修必修化に向けた私見をFAXさせていただきます。コア・カリキュラムについては随分項目が絞られて来て、概ね賛成です。

2-3点疑問に感ずるのは以下の点です。

1. これだけのrequirementを全て修得するには各研修医が常時、幾人の患者を受け持ち、年間どれくらいの患者数の主治医になれば達成されるのかの概数が示されていない。また、このminimal requirementは指導する側にもその知識と技能を求めるべきではないか？

2. チーム医療と言うが具体的にどの様な陣容の組み合わせを考えているのか判然としない  
(大学では通常、1年目医師も5年目でも同様な立場で主治医となって4-5人の患者の主治医になり、研修する事が多いが、果たしてそのような仕組みの中で、これだけの内容の研修が可能なのか？)

3. 臨床教育を成功させる為には、大学における現在の論文至上主義の評価法を改め、良い臨床指導と教育熱心な指導医が正当に評価され、地位を与えられるのでなければ、此の必修化の目的は達成されないと思うがどのように考えて居られるのか？

発信者

沖縄県立中部病院長

宮城征四郎